

「特定健康診査」(無料)を受けましょう



市では、国民健康保険に加入している40歳以上74歳以下の方を対象に、メタボリックシンドロームの予防と改善を目的にした「特定健康診査」を実施します。生活習慣病の予防と早期発見のためにも、この機会を利用

して、「特定健康診査」を受診しましょう。

対象の方には、5月下旬に受診券と利用の手引きなどを送付します(後期高齢者医療制度に加入している方には、6月下旬に受診券を送付します)。

健診期間 6月1日(水)～9月30日(金)

対象 あきる野市国民健康保険に加入している40歳以上74歳以下の方(昭和58年3月31日以前生まれで、健診日現在74歳以下)

費用 無料

問合せ 健康課健康づくり係(直通558・1183)

図書館だより

5月の休館日

中央図書館 毎週金曜日と17日(火)

東部図書館エル、五日市図書館、中央図書館増戸分室 毎週月曜日

中央図書館

☎558・1108

おはなし会

日時:5月22日(日) 午前11時～11時20分  
定員:20人(申込み順)

わらべうたのじかん

日時:5月23日(月) 午前11時～11時20分  
対象:0歳から3歳までの子どもとその保護者  
定員:10人(申込み順)

東部図書館エル

☎550・5959

おはなし会

日時:5月22日(日) 午前11時～11時20分  
定員:15人(申込み順)

アライグマ・ハクビシンを見かけたら 連絡してください

近年、外来種のアライグマ、ハクビシンが市内全域で確認されています。これらの動物は、在来の動物の捕食などといった「生物多様性への影響」や収穫前の果樹や野菜類を食べる「農業被害」さらには屋根裏などに



アライグマ



ハクビシン

侵入するなどの「建物被害」を引き起こしています。市では獣害対策のため、計画的な捕獲(箱わなの貸出し)を実施しています。目撃情報や被害がありましたら、連絡してください。

※野生のアライグマ、ハクビシンはとても凶暴です。絶対に餌付けをしないでください。

イノシシの目撃情報が多発しています



イノシシに出会ったら イノシシは、本来臆病な動物です。人の話し声や物音を聞くと、ほとんどの場合、逃げていきます。イノシシが逃げない場合は、興奮させないようにゆっくりと後退し、イノシシから見えない場所に避難しましょう。危ないので刺激したり、追い払おうとしないでください。

ごみ置場などがえさ場になります。生ごみの出し方には、十分に注意してください。また、イノシシは、草むらやヤブの中に隠れています。草刈りを行い、隠れ場所をなくしましょう。

有害鳥獣捕獲 市では、東京都猟友会五日市地区に委託し、「銃器」「わな」によるイノシシなどの捕獲を実施しています(捕獲従事者は、オレンジ系の帽子、ベストと黄色の腕章を着用しています)。

農作物を守る獣害防止用簡易電気柵貸出 捕獲と防除を組み合わせることで、被害防止の効果が増すと考えられているため、農作物の獣害防止用簡易電気柵の貸出を無料で行っています。一人で設置が可能です。希望の方はお問い合わせください。

問合せ 農林課農政係

空間放射線量測定結果

4月25日に定点の6か所で測定を行った結果、基準値(毎時0.23μSv)を超える地点はありませんでした。詳しくは、ホームページをご覧ください。



森林レンジャーがゆく (117)

丸葉一葉草

キイチゴ類、ウグイスカグラ、サクラ類、クワ類、ナツグミ...新緑の森で果実の実りが始まります。果実を好んで食べる野生動物にとっては待ち臨んだ季節の到来でしょうか。一方、カタクリやネコノメソウ、ニリンソウなどの春植物が一段落した森の林床は、キンラン、ギンランなど初夏の山野草に移り変わっています。この時季の移ろいは早く、もう少しすると梅雨の足音が聞こえてくる頃です。

今回は、梅雨の時期に咲く「マルバノイチヤクソウ」を紹介いたします。山地帯の林内に生えるツツジ科の多年草で、2年前に初めて市内で確認することができました。同じ仲間のイチヤクソウは、丘陵地から山地にかけて生えるので見たことがある方も多いと思いますが、マルバノイチヤクソウは中々見ることができません。東京都レッドリストでは西多摩地域において絶滅危惧種Ⅱ類に指定されており、全国でも園芸目的の採取や森林伐採等の影響で数を減らしている所もあるようです。特徴は、イチヤクソウに比べて横に広い楕円形の葉、赤みのある花茎、薄っすら赤みを帯びた白花で、イチヤクソウの花言葉「恥じらい」に一番相応しい種なのではと感じています。

樹々が葉を茂らせた林床で下向きの可憐な花を咲かせるイチヤクソウの仲間は、梅雨の森に似合う美しさがあります。一方、光が十分に届かない林床で生きていくのは大変だろうと思いがちですが、心配無用の驚きの生き方をしているのです。イチヤクソウの仲間は多くの植物と同様、光合成をして必要な養分を作り出しています。そして、自身の根に共生している菌類と互いが得た養分の交換をして不足する分を補っています。これだけでも驚きですが、イチヤクソウの仲間は更に、周囲の樹木と共生関係にある別の菌類を介して樹木が作り出した養分を得ているのです。生い茂った草花に葉が埋もれて光合成ができなくても、生きるための巧みな戦略を持っているのです。



マルバノイチヤクソウとの出会いで「補い合う多くの生物が複雑な環境を作り出している。そこに生きる種を守るためには環境を守ることが重要だ」と再認識できました。今年も無事に花を咲かせているのか確認しようと思っています。(加瀬澤)

(以下は広告枠です)

襖、障子、壁紙貼替、カーテン、ジュータン掛軸、額装、施工

星川表具店

瀬戸岡店 ☎(042) - 532-2360  
雨間店 ☎(042) - 558-6652  
青梅店 ☎(0428) - 76-2781

社会福祉法人福陽会

特別養護老人ホーム第3サンシャインビル

「第三の我が家」で楽しく過ごしませんか

サ3 サンシャインビル

電話:042-597-5515 FAX:042-597-5517  
住所:西多摩郡日の出町平井2368-5

社会福祉法人 福陽会 その他関連施設

- ・特別養護老人ホームサンシャインビル
- ・特別養護老人ホーム第2サンシャインビル
- 併設高齢者在宅サービスセンター加美
- 介護プランセンターサンシャインビル
- ・サ高住 高齢者マンションサンシャインビル
- ・ヘルパーステーションサンシャインビル
- ・福生市地域包括支援センター加美
- ・介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修事業
- サンシャインビル介護学院

事務局 TEL:042-551-1703 FAX:042-551-7573 住所:福生市北田園1-53-3